

1. ＊ビックサウンド＊ 使用方法

＊遊び方・システム

システムは、いたって簡単。的に向かって、遊戯指定のボールを投げる。
的に当たると、大きな音が鳴る。

＊＊簡単なシステムなので、ルールや遊び方は、運営さまでいろいろ工夫してください。
＊＊イベントなどでの、配布物を景品に見立てて どんどん会場を騒がせてください。

ビックサウンド・全ユニット



＊遊戯の対象者に合わせて、

- ・投げる位置(最近・60cm～)
- ・投げる玉数・回数は、自由に設定願います。

＊注意＊

- ・投げる球は、指定のボール以外使用しないでください。
- ・スイッチは、指定ボールに合わせて
電子部品で出来ています。

2. ビックサウンドおもな仕様

* 設置に関して

- ・的枠に鉄骨本体があります。 グランドや野外などでは、できるだけ平坦な地面に設営ください。
- ・また、強風などの対策物は、付属していません。
- ・床フレームに、砂・水ウエイトなどを設置して使用してください。

* おもな仕様

- ・AC100V電源が、必要です。(50/60Hz対応)
- ・スピーカ音量は、2個のスピーカそれぞれ75W出力です。
使用時は、周りの環境を配慮してボリューム調整願います。
- ・音声は、ボールが当たって鳴り出すと再生完了まで次の音は出ません。
「続け投げ」のボールの無駄にご注意・ご配慮ください。
- ・ボールは、付属の指定ボールのみ、使用してください。
おふざけで、万が一、他人にボールを当てるようなことがあっても、
指定のボールは、運動会の玉入れ用ボールなので、
大きな事故を防げるように設定しています。

大きな音を、出せます。
周りの環境に合わせてボリューム調整してください。



75W

鳴っている間は
次の音は、出ません。

75W

AC100V
電源必要

* 指定ボール以外
遊べません! *

3. ビックサウンド・ユニット一覧

収納時



* 細かな備品・音響ユニット内備品 *

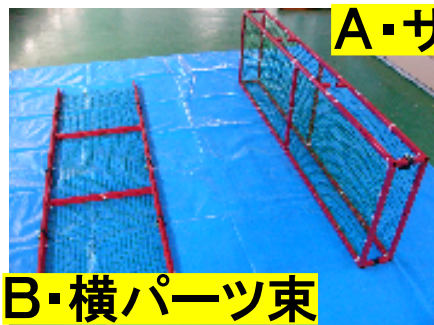


↑
背面・下段・スピーカーコード10m・2本

* 全ての備品を
確認願います。 *

4-1. ビックサウンド・フレーム組み立て・1

収納時・どちらも、マジックテープにて束ねてあります。



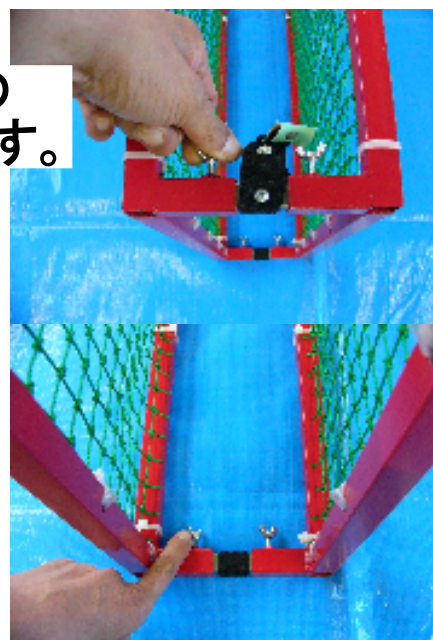
全展開するので
4m×4mの場所が
あれば、楽に組めます。



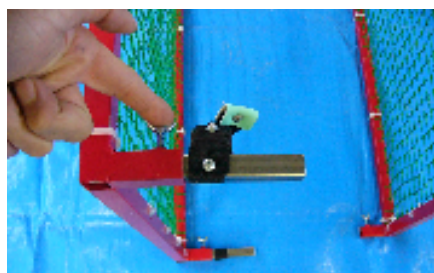
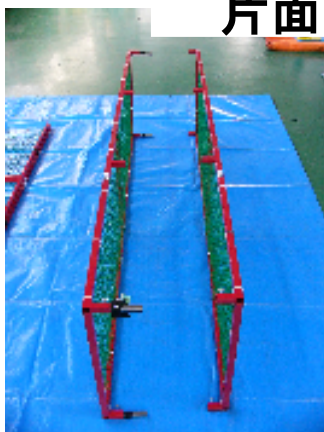
A・サイドパーツ束



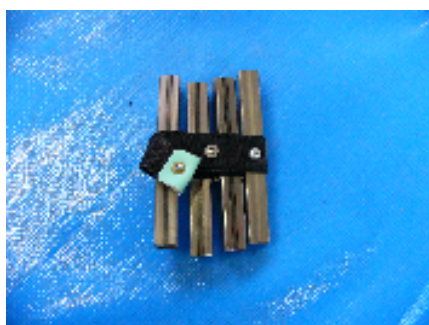
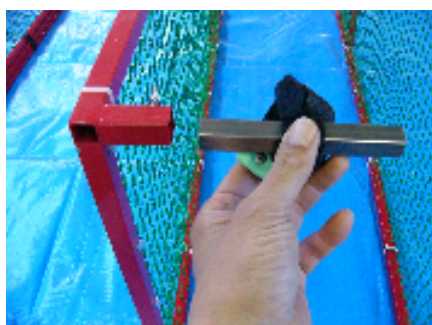
①・どちらか片面側の
全てのネジを緩めます。



②・連結パーツが、
片面に残り、2つに離れます。



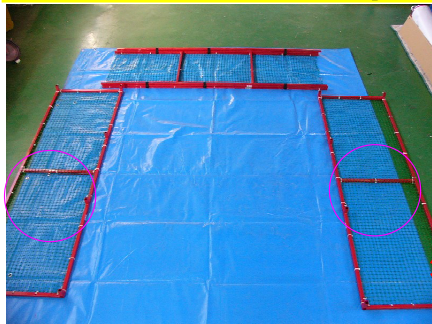
残りの片面のネジも、全て緩めて
連結パーツを全て外して、1本だけ長い
マジックテープのパーツでまとめて下さい。



*** 収納時まで
組みあがった
フレームに
取り付けて
保管願います。***

4-2. ビックサウンド・フレーム組み立て・2

A・サイドパーツ東・続き



このように展開したいです。
ピンク丸がAパーツなので余裕を持って
配分して、置いてください。

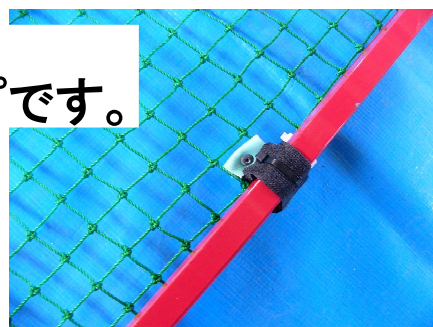
このAパーツのみ向き・上下があります。
Bパーツ東の展開後、調整します。

B・横パーツ東の展開



①・束ねているのは
6箇所のマジックテープです。

ロックを解除して
重なっているパーツを
展開してください。



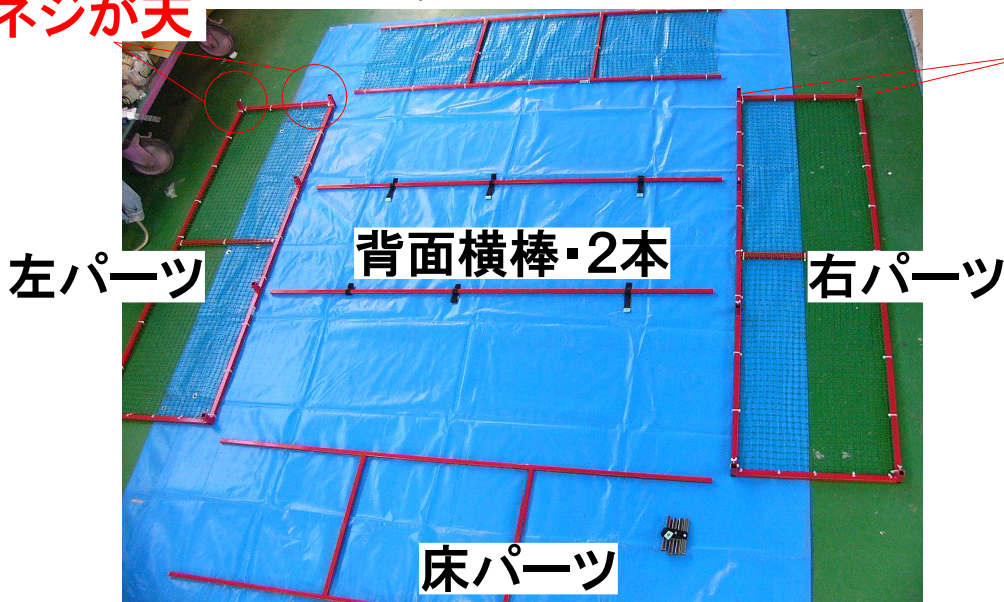
②・横パーツ・4個が
バラになるので
展開してください。



このように展開・配置します。

天パーツ

ネジが天



注意
右・左パーツの
「天」方向は
端から「ネジ」が
出ているのが
天方向です。

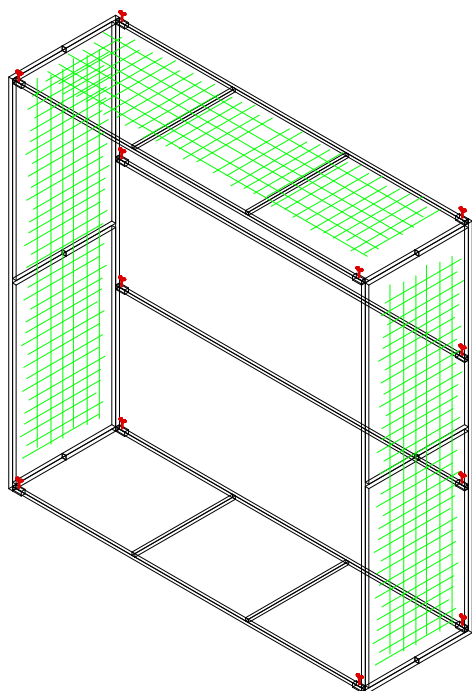
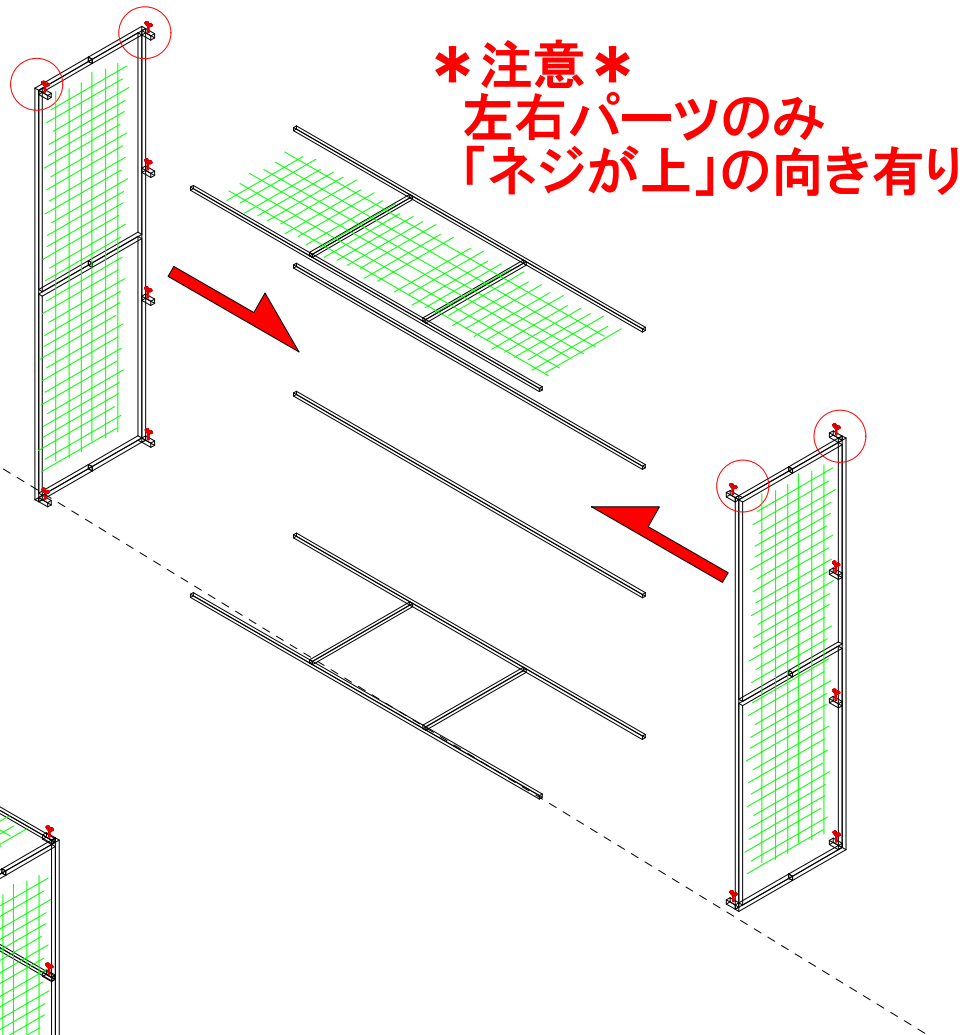
****右・左パーツ以外方向はありません！****

4-3. ビックサウンド・フレーム組み立て・3



組み立て完成写真

床で組めるときは、
背面を下にして
どちらか
片側全て止めると
楽に組めます。



全てのネジを締めて、完成。

5. *ビックサウンド・ターポリンとスイッチ組み立ての注意*

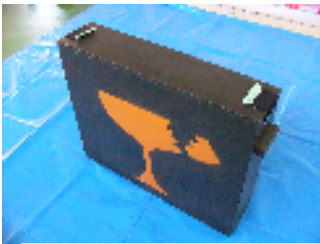
*ターポリン



* 上から
バランス良く
結んで下さい。



*スイッチBOX



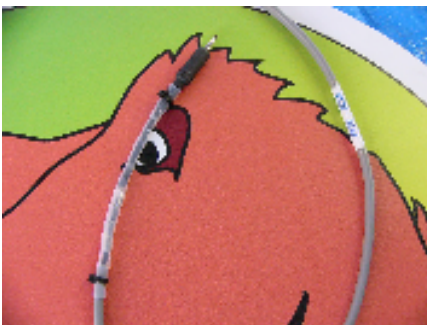
注意

- ・内部は、スイッチ部とコード部に仕切られています。
- ・収納時は、必ず、この状態に。



注意

- ・スイッチは、電子部品です。



- ・各スイッチには、コードが有り、名札と、ミニジャックが着いています。
- ・ターポリン取り付け用「あな」は、ピッタリなので 丁寧に通してください。

ピッタリなので 丁寧に通してください。



* 同様に、収納時も、丁寧に抜いてください。*

6. ビックサウンド・音響ユニット・接続

* 正面側・接続



* アンプコード

- ・アンプと収納品。
- ・写真のように。



* スイッチコード

- ・スイッチコードの
名札に合わせて。



* 右面側・接続



* アンプ電源コード

- ・専用口へ。



* 背面側・接続



* アンプ電源コード

- ・10mコード2本。
- ・各片方は、アンプ背面。
- ・もう片方は、スピーカ。
- ・スピーカ穴・どちらでも！



- ↑
* 電源コード ・会場電源へ。



*** 電源は、他のコード接続後、最後に。***

7. ビックサウンド・アンプの調整

* 電源の確認

* 右面側・接続部

- ・会場電源接続後
写真のように
ロッカランプが
光っていればOK.



* アンプ電源入れる前に *

いきなり、爆音が鳴ることが無いように



- ・アンプ入力横のボリュームを
「真ん中」位置に、確認。



- ・アンプ電源横の主ボリュームを
「1」とか「2」位置に、調整する。

- ・その他の「つまみ」は、
全て「0」でOKです。

* アンプ電源ON *



- ・アンプ電源ON。これで終了。

- * スイッチ部にボールを当てて
会場に合わせて、
音量調節してください。

* アンプ電源OFF時 *

* 営業終了時、また、解体など、
アンプの電源をOFFするときは、

主ボリュームを、「0」に戻してください。